

甲賀市三本柳水害履歴マップ その②

(H27.9.26 甲賀市三本柳公民館で行った聞き取り調査に基づき作成)

— 昭和28年 (8月 - 多羅尾豪雨, 9月 - 台風13号) —

0 50 100m



国鉄草津線の橋脚に流木などが当たりダムのようなことで、
柚川の水位が上がった

昭和29年地形図

当時はまだ県道4号線が
なかった

0 1km

三本柳地区内で最も
土地が低い場所に位置
する湯溝を逆流して
水が浸入してきた

柚川の堤防が決壊
決壊箇所から流れた
水が田畑に流れ込む

里川を越流した水が
田畑に流れ込む

男性が里川で土嚢積みをして
いたが柚川が決壊箇所
から水が来ているのを見て
断念し、各自畳上げなど家の
対応に戻った

旧高山井堰により
柚川の水位が上が
り、城川を逆流した

昭和28年の水害の被害と 住民の方々の対応

水害の様子

- ・夕方から水に浸かり、一晩で引いた
- ・浸水した水に畳が浮いた
- ・川か水が溢れだしてから三本柳地区まで10～30分で水が来た

住民の方々の対応

- ・家の2階に避難する人が多く他所へ逃げる人は少なかった
- ・浸水してくると床机などを積んで1階の畳を高いところへ上げ濡れないように対策した

水害後備え

- ・この水害を機に、以降家を建て直したりする際に土地の嵩上げを1～1.5mほどするようになった

三本柳の方へ城川の水が
入ってこないように
木の板でせき止めた



牛飼の住民は三本柳内の
滋賀酒造に避難した

三本柳地区内の上之
町では、土地の高い
上流側に逃げる住民も

- 三本柳地区内の床上浸水範囲
- 三本柳地区内の床下浸水範囲
- 河川
- ➡ 水の流れ
- ➡ 人の動き
- ✖ 危険箇所
- 📷 撮影箇所